

2015年7月28日

エフセキュア、「Adobe Flash Player」 プラグインの使用見直しの呼びかけに参加

(2015年7月21日ヘルシンキ発 - フィンランド本社発表資料抄訳)

エフセキュアラボは、最近「Adobe Flash Player」の脆弱性を狙ったエクスプロイトが急増していることを受け、企業は「Adobe Flash Player」プラグインの使用を見合わせることを望ましいと発表。

エフセキュアラボは、「Adobe Flash Player」プラグインを標的としたエクスプロイトがこのところ急増していることを発見しました。Flash Player の脆弱性を悪用したクライムウェアが継続的に確認されていることを踏まえ、エフセキュアは他のセキュリティ研究所とともに、アドビシステムズや他の企業に対し、広く普及している「Adobe Flash Player」プラグインの使用を見直すよう呼びかけました。

Adobe Flash Player の脆弱性が注目を集めるようになったのは、監視ツールを提供するイタリアの企業 Hacking Team が最近ハッキング攻撃を受け、Adobe Flash Player のゼロデイ脆弱性が流出した結果、ハッカーが使用するエクスプロイトキットでこのゼロデイ脆弱性を利用した攻撃が拡散しているためです。エフセキュアラボによると、このハッキング攻撃後数日間で、エクスプロイトキットから Adobe Flash Player を狙ったエクスプロイトの検出が 82% も増加しています*。エフセキュアラボを始めとするセキュリティ研究関係者は、この増加の原因はハッキング攻撃で流出したゼロデイ脆弱性の利用、およびその後発見されたさらに 2 つのゼロデイ脆弱性であると考えています**。この状況を受けて、セキュリティ研究関係者は Adobe Flash Player のセキュリティ上の欠陥について批判を強めています***。

エフセキュアのシニア研究員ティモ・ヒルヴォネンは次のように述べています。「エクスプロイトキットを利用する犯罪者は、広く普及しているソフトウェアのうち、安全対策が万全でないものを標的にすることが大半です。少なくともこの 7~8 か月間、Adobe Flash Player はハッカーの格好の標的となっています。最新技術が入手可能で、普及が進んでいることを考えると、安全性に優れた最新技術を迅速に導入し、『Adobe Flash Player』プラグインの使用を全面的に見直す取り組みを進めることには非常に価値があります」

Adobe Flash Player に関連したリスクに対し、企業に求められる対策強化

エクスプロイトキットは、ハッカーがクライムウェアの活動を引き起こすために利用するツールのセットで、ソフトウェアの脆弱性を悪用したマルウェアによって、コンピュータを感染させることを目的としているものがほとんどです。従来、エクスプロイトキットは、Java や旧バージョンの Microsoft Windows の脆弱性を悪用することに長けているケースがほとんどでしたが、2015 年には Adobe Flash Player を標的としたエクスプロイトが顕著になってきています。

エフセキュアのセキュリティ・アドバイザー、ショーン・サリバンは、何気なく閲覧した Web サイトによって従業員がオンラインの脅威にどのようにさらされるかについて、企業はより注意を払う必要があると考え、さらに次のように述べています。「Adobe Flash Player は格好のターゲットと見られていますが、その理由は、機会攻撃に非常に狙われやすくなっているためです。企業は従業員をこの脅威から保護するために、事前対策を講じる必要があります。エフセキュアの提供するソフトウェアはこれらの 익스プロイトを検知し、Adobe Flash Player などのアプリケーションに新たに脆弱性が発見された場合には、『ソフトウェア アップデータ』などの製品が速やかなパッチ適用を実現します」

[ソフトウェア アップデータ](#)はエフセキュアの企業向けセキュリティ製品である[ビジネス スイート](#)と[プロテクション サービス ビジネス](#)が提供する機能です。[F-Secure Booster](#) はホームユーズ向けの製品で、手持ちの Windows PC を常に最新のセキュリティパッチで更新しておくことによって、 익스プロイトキットからの保護を実現します。

*出典：エフセキュアラボによる 2015 年 6 月 25 日～7 月 14 日の検知統計

**出典：<http://blog.f-secure.jp/archives/50751405.html>

*** 出典：<http://www.scmagazineuk.com/updated-facebook-cso-calls-time-on-flash-after-hacking-team-breach/article/426224/>

詳細情報:

[エフセキュア、サイバー犯罪者に悪用される 익스プロイトの現状を分析](#)

[手の届くところにぶらさがっている果実：Flash Player](#)

*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



<http://www.f-secure.co.jp/>

F-Secure – Switch on freedom

エフセキュアは、25年以上にわたり世界中の数千万人もの人々をオンラインの脅威から守ってきました。弊社の受賞歴のある製品は、クライムウェアから企業を標的としたサイバー攻撃に至るまで、あらゆる脅威から人々と企業を守っており、40カ国を超える国々に広がる6000以上のリセラー、200以上の通信事業者から購入することができます。弊社の使命は、人々が周りの世界と安全につながるができるように支援することです。この動きに参加し、自由のために闘いましょう。1988年創業のエフセキュアは、NASDAQ OMX Helsinki Ltd に上場しています。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2014年5月に日本法人設立満15周年を迎えました。

会社名: エフセキュア株式会社
カントリーマネージャ: キース・マーティン
所在地: 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F
設立: 1999年5月
事業内容: セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社
マーケティング部

Tel: 03-3556-6301 Fax: 03-3556-6295

Email: japan@f-secure.co.jp

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F

URL: <http://www.f-secure.com>

Blog: <http://blog.f-secure.jp>